

「がん」とはどんなもの？ (腫瘍の病理総論)

病院病理科

①病気の種類

病気には無数の種類があります。さまざまな種類のしかたがありますが、通常は5つに分類されます。

- 1) 先天異常 (奇形)
- 2) 代謝障害 (変性) …糖尿病など
- 3) 循環障害…脳出血、心筋梗塞など
- 4) 炎症…肺炎、肝炎、腎炎など
- 5) 腫瘍

②腫瘍とは…

腫瘍は、「身体の細胞が自律性をもって、無目的かつ過剰に増殖するもの」です。自律性とは、ほかからの制約を受けずに増殖することで、無秩序に増殖します。

③腫瘍の分類

腫瘍は身体のあらゆる細胞から発生するので、その腫瘍のもととなった組織 (母組織) に基づいて分類されます。

身体の組織や細胞は上皮性と非上皮性に分けられるので、上皮性腫瘍、非上皮性腫瘍とされますが、これをさらに良性と悪性に分けます。

- 1) 良性上皮性腫瘍
 - 2) 良性非上皮性腫瘍
 - 3) 悪性上皮性腫瘍 (がん腫といいます)
 - 4) 悪性非上皮性腫瘍 (肉腫といいます)
- 通常は、3) と 4) を「がん」と呼びます。

④良性と悪性

腫瘍による個体 (宿主といいます) の被害が局所的で生命の危険がほとんどないものが良性、宿主の被害が著しく、治療しないと死にいたらしめ

るものが悪性です。

良性腫瘍は、発育速度が遅く、転移はみられず、局所再発も少ないという特徴があります。

悪性腫瘍は発育速度が速く、転移が多く、局所再発も多いという特徴があります。

正常な細胞や組織からみて、細胞や組織の形が異常なことを異型といいます。良性腫瘍では異型が小さく、悪性腫瘍では大きいのが一般的です。以下に、正常組織と悪性腫瘍組織を同倍率で撮影したものを示しますが、較べてみてください。

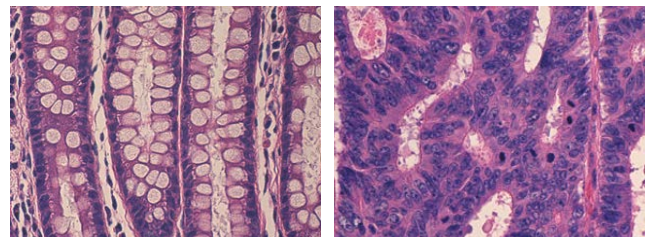
⑤「がん」(悪性腫瘍)の種類

発生組織との類似性によって、分類されます。

I. がん腫

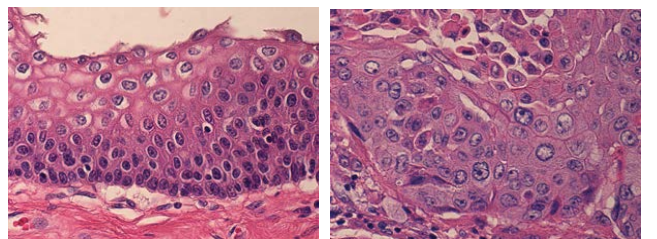
1) 腺癌

【例: 正常大腸粘膜(左)と大腸の腺癌(右)】



2) 扁平上皮癌

【例: 正常食道粘膜(左)と食道の扁平上皮癌(右)】



3) 移行上皮癌…膀胱癌など

4) その他…肝細胞癌、腎細胞癌など

II. 肉腫

平滑筋肉腫、横紋筋肉腫、線維肉腫、脂肪肉腫、骨肉腫、血管肉腫など

【例: 正常子宮平滑筋(左)と子宮の平滑筋肉腫(右)】

